

公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第 366 回例会

日 時：2026 年 05 月 15 日(金) 12:45～16:35

場 所：大阪府教育会館 たかつガーデン 地下 1 階 オリーブ

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 7 番 11 号 TEL: 06-6768-3911

(近鉄「大阪上本町」駅から徒歩約 5 分, Osaka Metro 谷町線「谷町九丁目」
駅から徒歩 約 8 分. <https://www.takatsu.or.jp/access>)

腐食防食部門委員会の法人委員・個人委員はオンラインでの視聴も可能とします。

主題「走査型プローブ顕微鏡を用いた腐食研究の最新動向」

走査型プローブ顕微鏡は、微小な針(プローブ)で材料表面をなぞるように動かすことで、その形状や物性をナノ～マイクロメートルスケールで測定できる顕微鏡の総称である。走査型プローブ顕微鏡は大気中や液中での観察が可能であり、形状と同時に表面電位など様々な物理データを取得できるため、腐食のメカニズムを微視組織の観点から明らかにできると期待されている。本例会では、走査型プローブ顕微鏡の基礎から腐食研究における活用事例までをご講演いただき、ミクロな腐食現象理解を深める一助としたい。

— プログラム —

Business Meeting

12:45～13:00

(司会 小澤敬祐 (株) 神戸製鋼所)

1. 原子間力顕微鏡の基礎とその固液界面計測への応用展開

13:00～13:50

山田啓文 京都大学

2. 液中走査型プローブ顕微鏡技術の金属腐食計測への応用

13:50～14:40

平田海斗 名古屋工業大学

休 憩

14:40～14:55

(司会 土谷博昭 大阪大学)

3. アルミニウム合金の組織と表面電位のデータ融合による腐食特性予測

14:55～15:45

寶雄也 (株) 神戸製鋼所

4. AFM/KFM による金属材料の腐食挙動解析

15:45～16:35

片山英樹 物質・材料研究機構

(協賛予定) 安全工学会, 応用物理学会, 化学工学会, 火力原子力発電技術協会, 近畿化学協会, 軽金属学会, 資源・素材学会, ステンレス協会, 自動車技術会, 電気化学会, 日本化学会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本顕微鏡学会, 日本原子力学会, 日本高圧力技術協会, 日本鋼構造協会, 日本材料科学会, 日本伸銅協会, 日本鋳造工学会, 日本鉄鋼協会, 日本電子材料技術協会, 日本非破壊検査協会, 日本表面真空学会, 日本プラントメンテナンス協会, 日本分析化学会, 日本防錆技術協会, 日本保全学会, 日本溶接協会, 表面技術協会, 腐食防食学会, 溶接学会

腐食防食部門委員会委員以外の方は、参加費を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員：5,000 円, その他非会員：10,000 円。

【申込先】 〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101 公益社団法人日本材料学会

e-mail : jimu@office.jsms.jp